



# 安全だより

第36号

平成31年1月発行

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター

安全管理委員会

## 委員長あいさつ

あけましておめでとうございます。皆様にはお元気で新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

安全管理委員会では、会員の事故防止に努めていますが、昨年の傷害事故発生件数は8件で、平成29年度の同時期を上回ってしまいました。この中で作業中の梯子からの転落事故と、自転車転倒による骨折の重篤事故が、2件ありました。対策としては、

- ・転落事故は、「安全就業基準」を守ることで防止できるものと考えられます。
- ・自転車の転倒による骨折事故では、車道から歩道への段差確認及び高齢化に伴う体力の低下を認識することで防止できると考えられます。

会員ご自身及びグループ内の事故防止に十分な注意をはらっていただき、作業前の安全確認を怠ることなく、また開催される研修会には積極的に参加し、事故防止に努めていただくことを願っています。

増田 俊一

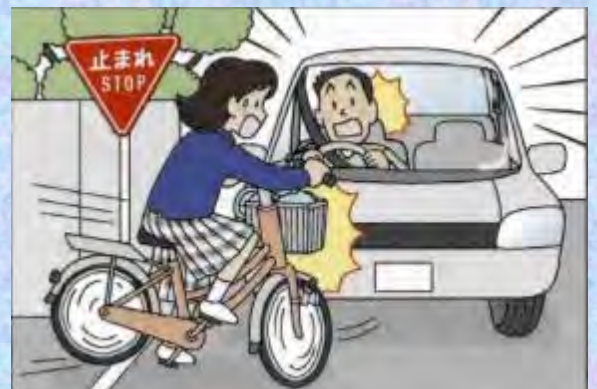
## 平成30年12月12日（水）東京しごと財団主催「自転車安全利用講習会受講報告」

1. 都内交通事故は **40%** が自転車に関わる事故です。
2. 自転車事故の原因は 交通違反 **33%** 運転操作ミスによる転倒 **67%**
3. 交通違反の中で一時停止違反 **76%** 信号無視 **17%**

### 交差点では、必ず一時停止を実行しよう！

止まればいろいろ見える。安全確認ができる。  
自分が止まっていれば、相手が一時停止しなくても助かる。

禁止言葉（いつも通っている、急いでいる、今まで事故していない）



自転車は自分の命を預けているものです。まず、今の自分に合わせた自転車にしましょう。

⇒ハンドルとブレーキに問題がないか。

⇒ハンドルとサドルの位置関係（フラツキ）に注意。

⇒安全管理委員会では、毎年、自転車シミュレータ交通安全教室を開催しております。運転免許証更新のつもりで、定期的に受講しましょう！

## 緊急提言：就業中の転落による重篤事故の反省及び安全管理の周知徹底

平成30年10月、当センターの植木班会員による植木剪定作業中、二連梯子に登り、安全带未着用のまま高さ約5mのところから転落。胸椎破裂骨折他の重篤事故が発生しました。

二連梯子は本来、2人で立てかけることを基本としています。平成30年1月発行「安全だより」植木班の「安全管理」「健康管理」の取組みにおいてこの内容を確認して実行していれば、事故は防止できたかもしれません。安全管理委員会は二度と転落事故を起こさないことを提言いたします。



### 警告！

はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支えてください。

補助者がはしごを支えないと、はしごが動きます。その時バランスを崩して転倒、転落の恐れがあります。



### 禁止！

立てかけた場合は、はしごの上から3段目以上の踏みざんには乗らないでください。

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



### 禁止！

はしごの支柱から身体を乗り出さないでください。

身体を乗り出すとバランスを崩して、転倒、転落の恐れがあります。

平成 30 年度傷害事故概要（平成 30 年 4 月～平成 31 年 1 月）

事故発生日時	職群	年齢・性別	状況	原因	傷害内容	傷害の程度
5/24 15:00	除草	68歳 (男性)	90Lのゴミ袋を自転車の前後に乗せて就業現場を移動中、通路を左折したところ、自転車の対向車がいたため、避けようと思いハンドルを右に振った時、バランスを崩し、倒れ、右頬を強打した。その後しばらくして、歩行時に左に寄って行く症状が出た為、病院へ行くこと慢性硬膜下血腫と診断された。	自転車に無理な積載をしたため。	頭部 慢性硬膜下血腫	手術有 入院11日
6/18 11:00	除草	73歳 (男性)	木の根元の雑草を除草中、右手が茶毒蛾に触れ、右肩まで湿疹が出た。手袋、腕カバーを装着していたが、その間に茶毒蛾が触れた。	手袋と腕カバーの肌露出部をカバーする工夫が必要。	右上肢 虫刺され	通院10日
6/4 11:00	除草	81歳 (女性)	朝9時から除草を始め、昼前になり気分が悪くなったので、ベンチで寝転んでいた。少し吐き、気分がどんどん悪くなるので、すぐに病院へ行くと熱中症と診断された。	水分補給の休憩や、帽子をかぶったり、熱中症対策はしていたが、急な気温上昇（当日）によるものとされる。	熱中症	通院20日
7/23 9:30	清掃	69歳 (男性)	生け垣についた蔦を除草中、生け垣から蜂が飛び出してきて、右まぶたを刺された。	蜂が飛び出してくることを予想・確認しなかったため	顔面 (虫刺され)	通院3日
8/13 13:20	自転車整理	74歳 (男性)	車道左側を自転車で走行中、前方でバスが停車していたため、歩道に乗り上げようとした際、バランスを崩した。段差上であったため右足がつかず、そのまま右に転倒し腰のあたりを強打した。一度立ち上がるが足に力が入らずもう一度転倒したため、バス運転手の連絡により救急搬送された。	注意力及び体力低下の認識不足。	右下肢 骨折	手術有 入院50日
9/18 11:00	除草	73歳 (男性)	除草作業中、藪の中に頭を入れて作業をしていた時、右腕を茶毒蛾に刺された。	防護服の装備は十分だったが、刺されてしまった。	右上肢 虫刺され	通院1日
10/5 12:30	清掃	74歳 (女性)	就業が終わり、自転車に乗って帰る途中、道路の縁石に乗り上げ転倒した。右肋骨を骨折した。	注意不足。体力低下の認識不足。	胸部 骨折	通院3日
10/11 13:30	植木	81歳 (男性)	植木剪定中、二連梯子の一番上のところ（約5m位）で右手を伸ばし、剪定をしようとしたところ、無理な体勢になり、バランスを崩し、足を滑らせて腰から落ちた。狭い環境の中作業した。安全ベルトは着用しておらず、前日に雨が降り、二連梯子は濡れていて滑りやすい状況にあった。	二連梯子の上部固縛なし。1人で剪定し、安全帯なし。雨が降った後で、地面がぬれていたため、足袋を履いていたが、滑りやすい状況にあった。	胸椎破裂骨折他	手術有 入院100日

平成 30 年度賠償事故概要（平成 30 年 4 月～平成 31 年 1 月）

事故発生日時	職群	年齢・性別	状況	原因	賠償内容
7/12 9:00	植木	72歳 (男性)	高さ2.5mあたりの植木を剪定中、枝葉に隠れていた電話引込線の被覆を切ってしまった。	確認不足による。	電話引込線被覆切断
8/17 11:00	植木	72歳 (男性)	植木剪定中、植え込みの中のイルミネーションのコードを1本切ってしまった。	植え込みの中にコードがあった為、避けて作業していたが、注意力が不足した。	イルミネーションコード切断



# 平成30年度自転車シミュレータ交通安全教室実施報告



平成30年12月11日（火）9時30分から

東大和市中心公民館1階ホールにて、自転車シミュレータ交通安全教室を開催しました。講師には東大和警察署交通総務係長山本一弥様、及び一般財団法人日本交通安全教育普及協会様をお招きし、参加会員13名で開催しました。

1部 東大和警察署交通総務係長山本一弥様より交通安全に関わるDVDの放映後、管内事故発生件数432件中、自転車関連事故136件（30%強）と多く、原因は信号無視、ブレーキの作動ミス、自転車での操作不具合（フラツキ）等が指摘されました。

2部 自転車シミュレータ交通安全教室では、参加者全員、自転車シミュレータを運転して、危険予知トレーニングを受けました。コンビニエンスストアの駐車場から自動車飛び出したり、駐車中の車の影から、自転車が出てくる等、映像を使った疑似体験をし、危険を予測し自転車を運転する事を学びました。会員は、インストラクターのお話を真剣に聞き入っていました。

東大和警察署交通総務係長山本一弥様より、自転車運転は、人命にかかわるので、日頃から安全運転に注意を払ってほしい。自動車運転免許証のように定期的に講習会に参加をお願いしたいとご教示いただきました。年に一度、自転車シミュレータ交通安全教室は開催されますので是非ご参加ください！

## 安全就業標語を募集しています！！

平成31年度東京都シルバー人材センター連合「安全就業標語」を募集します。

**テーマ1 「作業方法・手順の確認とルールの順守徹底」**

**テーマ2 「周辺に潜む危険防止」**

昨年度財団最優秀賞 『無理しない 休む勇気で 事故防止』

### 応募方法

応募用紙に記入の上、持参・郵送・FAXのいずれかで、事務局へご応募ください。  
(何点でも可)

応募用紙は12月に配布しておりますが、紛失した方は事務局まで。

### 応募締切日

平成31年2月8日（金）

東大和市シルバー人材センター：〒207-0015 東大和市中心3丁目912-3  
：FAX 042-566-2308